

藤棚新聞



第36号

発行

2014年 6月20日

藤棚新聞

西区の温故知新を探ろう

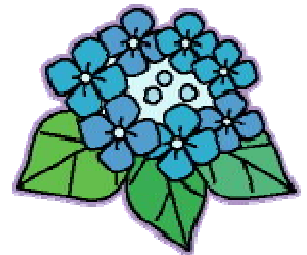
西区郷土史研究会長 田村泰治



西区は昭和19(1944)年4月1日、中区と神奈川区の一部から分離して新しい区として誕生しました。さらに「みなとみらい地区」の一部が加わり、今や一番小さな区ですが横浜市の中心になりました。

その歴史を辿ると新しい発見が見つかります。「温故知新」とは「古きを訪ねて新しきを知る」ということで、70周年を迎えた西区の再発見を区民のみなさんと一緒に進めてみませんか。私たちの地域がもっと親しみやすいところになるのではないのでしょうか。

西区は市内で一番交通機関が集中しているところで、「横浜駅」は7路線が集まる中心拠点です。昔ここには「旧東海道」「保土ヶ谷道」「八王子道」があって、街道筋に人々が集まりました。中心部には帷子川、大岡川が流れて江戸湾の入江に隣接していて、人が住むところがありませんでした。その後「横浜港」が開かれて、東海道と港を結ぶ「横浜道」造られ、今の県庁に匹敵する「神奈川奉行所」が戸部村に置かれてから、発展していきました。帷子川周辺の大きな埋立、吉田新田の市街地化などは人口の増加によるものでした。



区役所が発行するガイドブックを片手に西区を散歩してみませんか。きっと新しい発見があります。



気になるお店シリーズ

Studio JOH ファイト&フィットネス



5月7日、水道道(浜松町3-6)に、「格闘技ジム」と「フィットネススタジオ」のお店がオープンしました。スタジオジョーといいます。

格闘技部門では柔術、打撃、総合等様々なジャンルの講師陣が充実し、女性用のクラスを設け、さらに各クラス初心者にも対応しています。一方、NESTA(全米エクササイズ&スポーツトレーナー協会)認定のパーソナルフィットネストレーナーである村越淳一さんはフィットネス部門を総括しています。

例えばパーソナルトレーニングを希望すれば、マンツーマンで、その人に合わせたプログラムが組まれます。

またダイエット目的を選択すればストレッチや生活習慣に関する指導など個々のメニューが用意されます。他の教室では実際に3ヶ月で10kg減量された方もいるそうです。

そしてダンスの講師を招いて小学生のヒップホップダンスも開講しており、さらに希望があれば太極拳、ヨガ、ピラティス等のクラスを開設したいと考えているそうです。

子供運動教室では今季の目標として[運動会の徒競走で1位を目指す]を掲げています。実現するといいいですね。

問い合わせ：090-1739-7510 村越さん (F)

藤棚まつり

恒例の藤棚まつりが、5月25日に藤棚地区センターと藤棚ケアプラザで開催されました。

フラダンス、コーラス、舞踊、詩吟や社交ダンスなどの出演、たくさんの模擬店、フリマやきれいな手芸品の展示販売そして絵画の展示や健康相談などもあって、おぜいのお客さんで賑わいました。



わたしも特別出演!



「藤棚を振り返る」
“市電が走っていた頃の
懐かしい商店街”

藤棚地区センターとしては、ことしからの新しい試みで、近隣小学校の周年記念誌なども展示しました。



愛称を募集!



にしく市民活動支援センター

にしく市民活動支援センターでは、区民にとってより身近なセンターとなるために、ふさわしい愛称を募集しています。採用者には“特典”あり! 締切は6月23日。区民と一緒に選ぶ投票は7月1日~15日、発表は7月26日の“センターをもっと暖かい雰囲気”がコンセプトのリニューアルイベントの会場にて。

詳しくは「にしく市民活動支援センター」で検索、または区役所徒歩2分のセンターまで。

お問合せは620-6624

昔と今

久保山停留所

藤棚浦舟道路の久保山霊堂入口の信号近くにバス停があります。ここには市電停留場がありました。八幡橋から中央



市場をつなぐ7系統と、浦舟町と六角橋を結ぶ9系統が走っていたそうです。

上の写真は昭和33年に霞橋から撮ったもので、現在と比べると歩道もなく、人通りが多いのがわかります。

(F)



第3地区ふれあい春まつり

5月18日、稲荷台小学校を会場にして、第3地区ふれあい春まつりが開催されました。



第3地区の天笠連合町内会長は、「お祭りを通して、地域のひとたちの顔が見える関係をつくり、うるおいとふれあいの輪ができることを願っている」と抱負を話しました。



縁日始まる

4の日の(6月~8月)
縁日が始まりました。

この日に参詣すると普段以上に御利益があるといわれています。



読者からの お便り

「藤棚商店街に来ました。日曜日の為シャッターが閉まったところが多く、昔の賑わっていた素敵な商店街とは少し違って残念でした。せめて、シャッターに小学生や子供らの絵を描いてもらって、少しでも楽しそうな感じを出して、車の通り抜けを止めて、楽しいイベントなど期待しています」

みなさまからのお便りをお待ちしています。住所、氏名を添えてお送りください。宛先は藤棚新聞(4面の最下部)まで。

こんにちは、ぐるーぷ! 詩吟サークル(爽風藤棚会)



(前列中央)森下先生

講師の森下先生は、記者の質問にととてもてぎわよくわかりやすく答えてくれました。

団子とお茶をいただいてから「タテチツテトタト、ナネニヌネノナノ・・・」の発声練習です。人気の吟題(曲目)松口月城作「名鎗 日本号」を紹介します。

“美酒 元来 吾好 所斗杯 傾尽人 驚倒 古謡 一曲 芸城中 呑取 名鎗 日本号”

お城にお使いに行った黒田侯の家臣が、宴席で大酒を飲んだうえに古い謡曲を謡い、その賞として福島正則から名鎗日本号をもらい受けたことを謡ったものです。

最近ではカラオケに行くと歌謡曲の合間に詩吟が入

る歌謡吟が人気だそうです。詩吟を続けていると肺活量が上がり歌もうまくなると言います。腹式呼吸が健康にもいいのです。

毎年、稲荷台コミュニティー文化祭、西区文化協会チャリティーショーに出演し、先生自身も定期的に先生同志の勉強を続けているそうです。仲間には千葉県から参加している方もいました。

練習; 稲荷台小コミュニティーハウス、第2、4日曜日 10時から13時まで

問い合わせ: 森下さん 090-4754-0603

(F)

こども笑店街

藤棚一番街 と 西前中央商店会 5月11日



ことし第2回を迎えた「こども笑店街」は、3000人以上のお客さんを迎えて、大盛況のうちに終わりました。

開始の合図は、力強い太鼓と笛の音です。



交通局のおじさんに手伝ってもらって、出発進行！プロレスラーと一緒に記念撮影

とてもじょうずです



大久保区長（後ろ向き）とジャンケンポイ！



FAX : 045-895-0081

Eメール : fujidananp@m.jcnet.jp

巻頭句には粗品を進呈。

投句 当季雑詠で一人2句まで、氏名、連絡先を記載して。次回締切は七月二十日。

気分一新を計ってハイヒールにしたのだ。

*

友人との食事会に出かける時であるとか、あるいは商店街に買い物に行く時であるとか。

引越しの車に香る沈丁花

《寸評》

松岡加代子

池田年子

伊東櫻子

大川照子

荒川文字

小野元夫

今吉正枝

風薫るヒール三センチの靴履いて

そら豆の三つ子大きく売られけり

藤棚の地蔵縁日六月来

最後まで筋を通して花菖蒲

切なさをてのひらに置き散る桜

うらうらと絵馬のくつろぐ春日かな

藤棚俳壇 選者 三村凧彦

ペットの総合ケア
 獣医が作ったペットのためのサプリメント

フルフィール これは違う！
 太陽光線を利用した強力殺菌消臭剤

サンクリン
 無害！！
 無料モニタ募集 限定20名

株式会社フルフィール
 TEL:090-3904-5337, 090-2200-9486
 E-mail: alst@fulfill-jpn.co.jp

ワーカーズ・コレクティブ
 たすけ あい **ぐっぴい**

このまちで自分らしく暮らし続けたい
 そのためのお手伝いをします

介護保険サービス
 独自サービス（介護保険が使えないサービス、病院の中の付き添いなど）

サービス料：ヘルパー1人、1200円/時間+交通費
 時間外、休日は要相談
 ヘルパーさん大募集中

TEL:045-311-0233 E-mail: info@guppii.jp

“藤棚新聞ではみなさまからの広告をお受けします。3000円/1コマ” 【発行】藤棚新聞
 〒220-0053 横浜市西区久保町17-2
<http://www1.ttmy.ne.jp/fujidana/>
 【TEL】090-9683-6099 【FAX】045-895-0081 【メール】fujidananp@m.jcnet.jp